



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社エージェント・インシュアランス・グループ 上場取引所 名
コード番号 5836 URL <https://a-gent.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一戸 敏
問合せ先責任者 (役職名) 専務上級執行役員 (氏名) 高橋 真喜子 TEL 03-6280-7818
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	900	13.4	22	—	21	—	9	—
2023年12月期第1四半期	794	—	△2	—	△2	—	△3	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 19百万円 (—%) 2023年12月期第1四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	4.02	—
2023年12月期第1四半期	△1.42	—

(注) 1. 2022年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,180	1,229	56.4
2023年12月期	2,148	1,209	56.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,229百万円 2023年12月期 1,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,763	118.8	274	77.1	261	69.4	152	49.2	65.63

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	2,323,000株	2023年12月期	2,323,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	104株	2023年12月期	104株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	2,322,896株	2023年12月期 1 Q	2,321,678株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、個人消費や企業の生産活動を中心に経済活動の正常化が緩やかに進んだものの、世界的な金融引き締めや不安定な国際情勢による資源・エネルギー価格の高騰や物価の上昇等、未だ先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは持続的な成長を実現するため、国内・海外とも、引き続きWebによる面談、コンサルティング等を積極的に取り入れるとともに、AIやIT技術を活用したデジタル接点の強化を図り、お客様の利便性向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は900,872千円（前年同期比13.4%増）、営業利益は22,310千円（前年同期は営業損失2,023千円）、経常利益は21,800千円（前年同期は経常損失2,250千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,345千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3,288千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 国内事業

国内事業においては、愛知支店を中心に事業承継が順調に進み、合流前の保険募集人が取り扱っていた保険契約を譲り受けたことにより、損害保険の売上が順調に推移いたしました。また、生命保険においては、既存のお客様へのクロスセルにより販売が促進されました。

この結果、同事業の当第1四半期連結累計期間における営業収益は839,112千円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は25,784千円（同724.9%増）となりました。

② 海外事業

米国においては、昨年度に続き、お客様とのオンライン面談などで接点を強化し、損害保険を中心に売上が好調に推移いたしました。しかしながら、決算作業の業務委託費用の支出に加え、人員増加に伴う人件費の増加のため、例年どおり、当第1四半期のセグメント損益はマイナスとなりました。

この結果、同事業の当第1四半期連結累計期間における営業収益は61,760千円（前年同期比52.0%増）、セグメント損失は3,984千円（前年同期はセグメント損失5,376千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,616,064千円となり、前連結会計年度末に比べ23,751千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が34,704千円増加したことによるものであります。

固定資産は564,259千円となり、前連結会計年度末に比べ8,301千円増加いたしました。これは主に顧客関連資産が3,298千円増加、敷金及び保証金が5,189千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,180,323千円となり、前連結会計年度末に比べ32,053千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は720,311千円となり、前連結会計年度末に比べ31,535千円増加いたしました。これは主に営業未払金が19,292千円増加、預り金が16,194千円増加したことによるものであります。

固定負債は230,457千円となり、前連結会計年度末に比べ19,260千円減少いたしました。これは主に長期借入金が18,573千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、950,768千円となり、前連結会計年度末に比べ12,275千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,229,555千円となり、前連結会計年度末に比べ19,778千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が9,345千円増加、為替換算調整勘定が10,433千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は56.4%（前連結会計年度末は56.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表した「2023年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の数値から変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	944,230	978,935
売掛金	576,549	522,930
その他	71,532	114,198
流動資産合計	1,592,312	1,616,064
固定資産		
有形固定資産	76,486	81,570
無形固定資産		
顧客関連資産	283,598	286,896
その他	124,597	117,448
無形固定資産合計	408,195	404,345
投資その他の資産		
繰延税金資産	32,025	33,425
その他	39,750	45,417
貸倒引当金	△500	△500
投資その他の資産合計	71,275	78,343
固定資産合計	555,957	564,259
資産合計	2,148,270	2,180,323
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	82,642	80,092
営業未払金	410,370	429,662
未払法人税等	22,617	12,612
代理店手数料返金負債	49,632	51,255
その他	123,513	146,688
流動負債合計	688,776	720,311
固定負債		
長期借入金	236,158	217,585
その他	13,559	12,872
固定負債合計	249,717	230,457
負債合計	938,493	950,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,364	336,364
資本剰余金	245,848	245,848
利益剰余金	603,125	612,471
自己株式	△140	△140
株主資本合計	1,185,198	1,194,544
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	24,578	35,011
その他の包括利益累計額合計	24,578	35,011
純資産合計	1,209,776	1,229,555
負債純資産合計	2,148,270	2,180,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業収益	794,359	900,872
営業費用	796,382	878,562
営業利益又は営業損失(△)	△2,023	22,310
営業外収益		
受取利息	8	9
その他	44	87
営業外収益合計	52	96
営業外費用		
支払利息	279	595
その他	0	11
営業外費用合計	280	606
経常利益又は経常損失(△)	△2,250	21,800
特別損失		
減損損失	—	4,201
その他	311	339
特別損失合計	311	4,540
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,561	17,259
法人税等	726	7,914
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,288	9,345
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,288	9,345

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,288	9,345
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	723	10,433
その他の包括利益合計	723	10,433
四半期包括利益	△2,564	19,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,564	19,778

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	国内事業	海外事業	合計(注)
営業収益			
保険代理店事業	753,719	40,639	794,359
顧客との契約から生じる収益	753,719	40,639	794,359
外部顧客への営業収益	753,719	40,639	794,359
セグメント間の内部営業収益又は振替高	-	-	-
計	753,719	40,639	794,359
セグメント利益又は損失(△)	3,125	△5,376	△2,250

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	国内事業	海外事業	合計(注)
営業収益			
保険代理店事業	839,112	61,760	900,872
顧客との契約から生じる収益	839,112	61,760	900,872
外部顧客への営業収益	839,112	61,760	900,872
セグメント間の内部営業収益又は振替高	-	-	-
計	839,112	61,760	900,872
セグメント利益又は損失(△)	25,784	△3,984	21,800

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(株式取得による企業結合)

当社は、2024年2月14日開催の取締役会において、ファイナンシャル・ジャパン株式会社の発行済株式の100%を取得して同社を子会社化することについて、基本合意書を締結することを決議し、同日付にて基本合意書を締結いたしました。また、2024年3月28日付で株式譲渡契約を締結し、2024年4月1日付で同社株式を取得して子会社化いたしました。

(1) 企業結合の概要

①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 ファイナンシャル・ジャパン株式会社

事業内容 保険募集業務、銀行代理業務、金融仲介業務、各種コンサルティング業

②企業結合を行う主な理由

ファイナンシャル・ジャパン株式会社は、2013年の創立以来、独自の戦略と企業文化により生命保険を主軸とする総合保険代理店として着実な成長を遂げております。今回の株式取得により、損害保険及び海外保険事業の基盤がある当社と一つのグループとして事業を展開することで、生命保険・損害保険・海外保険ブローカーの3つの主軸を有する企業グループとなり、保険業界において確固たる地位を築くことが可能になると考えています。グループ全体での事業シナジー、ノウハウの共有等を促進することで、マーケットの更なる拡大や収益力の向上を図り、シナジー効果を最大限に発揮することが可能になると判断し、この度同社の全株式を取得し子会社化することといたしました。

③企業結合日

2024年4月30日（みなし取得日）

④企業結合の法的形式

株式取得

⑤結合後企業の名称

変更ありません。

⑥取得する議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至る主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,100,000千円
取得原価		1,100,000千円

(3) 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー費用等 20,453千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

(資金の借入)

当社は、2024年3月28日開催の取締役会決議に基づき、ファイナンシャル・ジャパン株式会社の全株式取得に際しての資金の一部として、以下のとおり資金の借入を実行いたしました。

借入先	株式会社りそな銀行
借入金額	900,000千円
借入実行日	2024年4月1日
借入期間	7年
利率	基準金利+スプレッド
担保等の有無	無担保